

＊＊地震発生時・地震臨時情報発表時の対応＊＊

事前の情報がなく地震が発生した場合

【登校前に地震が発生】

- ア 地震の規模、被害状況、その後の予想等を考慮し、臨時休校措置や始業時刻変更を行う。（行う場合は学校メールでお知らせする。）
- イ 通学路の安全が確認されない場合は、学校へ連絡し無理に登校しない。

【登校時に地震が発生】

- ア 地震の最中は建物等から離れ、広い場所でシェイクアウトの姿勢をとり身の安全を確保する。
- イ 揺れが収まったら、班員を確認し、通学路の障害物、倒壊物など、周囲の安全を確認しながら学校へ向かう。登校していない者については、家庭に安否確認を行う。

【在校時に地震が発生】

- ア 授業を中止し、机の下に避難するなど身の安全を確保する。状況により校庭に避難し、安全を確保する。
- イ 被害が大きい場合や今後さらに発生することが予想される場合は、必要に応じて学校や児童の様子を保護者に連絡をしたり、引渡しの依頼をしたりする。

【下校時に地震が発生】

- ア 地震の最中は建物等から離れ、広い場所でシェイクアウトの姿勢をとり身の安全を確保する。
- イ 揺れが収まったら、通学路の障害物、倒壊物などに気を付け、周囲の安全を確認しながら帰宅する。

「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）または（巨大地震警戒）」が発表された場合

【登校前に発表】

- ア 臨時休校となるため登校しない。
- イ 臨時休校の期間や学校再開の時期等が決定したら保護者に連絡する。
- ウ 通学路の安全が確保されない場合は、学校に連絡し、無理に登校しない。

【登下校時に発表】

- ア 登校中に発表された場合は、建物の近くを避けるなど周囲の状況に十分気をつけながら学校に向かう。登校していない者については、家庭に安否確認を行う。
- イ 下校中に発表を知った場合は、速やかに帰宅する。

【在校時に発表】

- ア 授業を中止し、安全を確認しながら迅速に下校する。状況により、保護者にメール等で連絡し、引き渡しをする場合もある。（名簿等によって確認）
- イ 事情により下校できない児童は、校内の安全な場所で待機し、保護者の迎えを待つ。